

北千葉広域水道企業団広報誌



メデちゃん

企業団ホームページ <http://www.kitachiba-water.or.jp>

# 水音

—みずね—

人がひとのために創り出す欠かすことのできない「水道水」



## 北千葉広域水道企業団 広報誌の発刊にあたって

企業長 岡本 正和



北千葉広域水道企業団企業長の岡本です。  
企業団広報誌「水音（みずね）」の創刊にあたって一言ご挨拶を申し上げます。

北千葉広域水道企業団は、昭和48年3月に千葉県、松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、習志野市及び八千代市が共同して水道水の供給事業を行うために設置した特別地方公共団体で、いわば水道水の「メーカー」としての役割を担っております。

以後、30数年にわたり、企業団の構成団体である1県7市の水道事業に対し、安全で安心な水道水を供給することを責務として業務に邁進してまいりました。

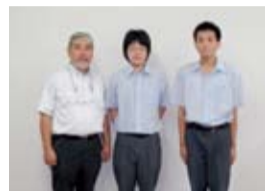
しかしながら、私ども企業団は水道を利用される皆様と身近に接することがないため、私どもの業務内容についてご存じない方も多くいらっしゃるのではないかと感じております。

そこで、企業団が水道水をどのように作り、どのようにして安全で安心な水道水を、各構成団体と連携し地域の皆様にお届けしているのかを広く知っていただきたいと考え、企業団に関する情報皆様にお知らせする新たな方法として、このたび広報誌を年に2回（3月と8月）発行することといたしました。

この広報誌の誌面づくりについては、浄水場に隣接する千葉県立流山おおたかの森高校の新聞委員会の生徒さんに協力をいただいております。

今後とも、皆様にとって有意義な情報を掲載するなど、ご愛読いただける広報誌にしていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

この広報誌の編集にあたっては、千葉県立流山おおたかの森高校新聞委員会の皆さんに協力をお願いしています。



今回は、皆さんに北千葉浄水場を見学していただくとともに、水道に対するイメージ等についてお聞きしました。

◆水道水の原料として、江戸川の水を使っていることをご存じでしたか。また、どのようなイメージをお持ちでしたか。

江戸川の水とは知りませんでした。

地下水やもう少しきれいな水を引いて来て使っていると思っていました。

◆今回、浄水場を見学していただきましたが、浄水場の施設についてどのように感じましたか。

昔、小学校4年生の社会科見学で見た記憶はあったのですが、改めて見ると印象が違いました。

色々な施設や機械があり、とても複雑で驚きました。

川から自分たちの家に届くのにこんなに長い行程があるのかと思いました。

◆ご自分の通っている高校の近くに浄水場があることについて、どのように感じましたか。



自分たちのための水をきれいにしてくれる施設が近くにあることはいいことだと思います。

◆施設見学後に、水道水や浄水場についてのイメージは変わりましたか。

変わりました。水をきれいにするために、ある程度のことはしていると思いましたが、あんなに手間をかけてつくられているとは思っていませんでした。

これからは、もう少し大切に使いたいと思います。

◆ありがとうございました。皆さんには、引き続きご協力をお願いします。

このほか、近隣の小学校の皆さんが社会科授業の一環として見学にみえています。



## 北千葉広域水道企業団の役割とは？

北千葉広域水道企業団（企業団）は、千葉県北西部地域の水道用水供給事業体として、昭和48年3月に千葉県、松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、習志野市及び八千代市の1県7市（構成団体）が共同して設置した特別地方公共団体です。

企業団は、江戸川の水から安全で良質な水道水をつくり、地域の各家庭に水道水をお届けしている構成団体の受水地点（浄水場等）に安定して供給する役割を担っており、今後とも、構成団体と連携して広域水道としての使命を果たしていきます。



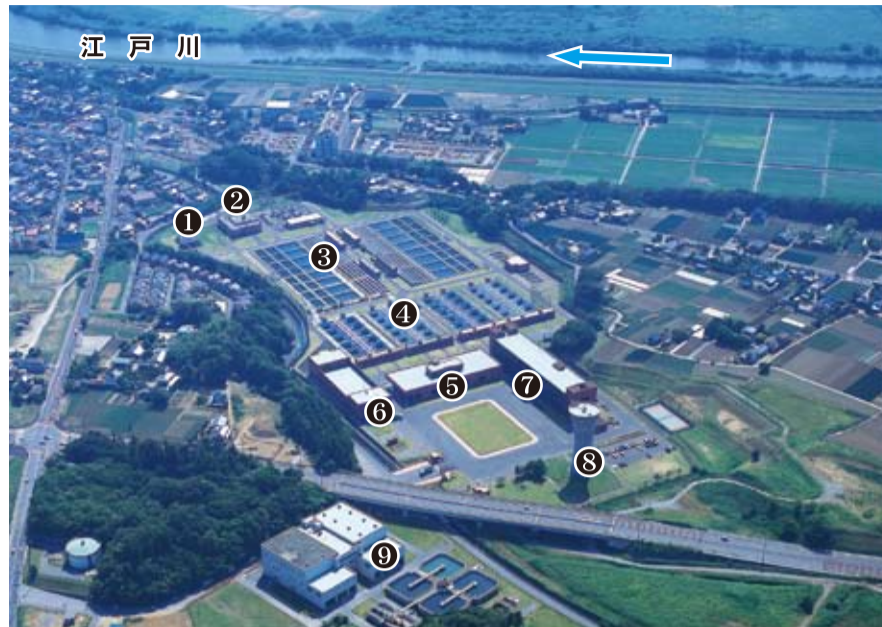
平成22年8月1日 創刊号

北千葉取水場（松戸市七右衛門新田地先）



①取水口 ②接合井 ③活性炭注入棟 ④沈砂池 ⑤自家用発電機設備 ⑥取水ポンプ棟 ⑦固定無線設備用鉄塔 ⑧松戸庁舎

北千葉浄水場（流山市桐ヶ谷地先）



①着水井 ②自家用発電機設備 ③薬品沈澱池 ④急速ろ過池 ⑤薬品注入館 ⑥送水ポンプ棟 ⑦中央管理本館（流山庁舎） ⑧高架水槽（固定無線設備併設） ⑨排水処理施設

水道水はどのように作られるのでしょうか？

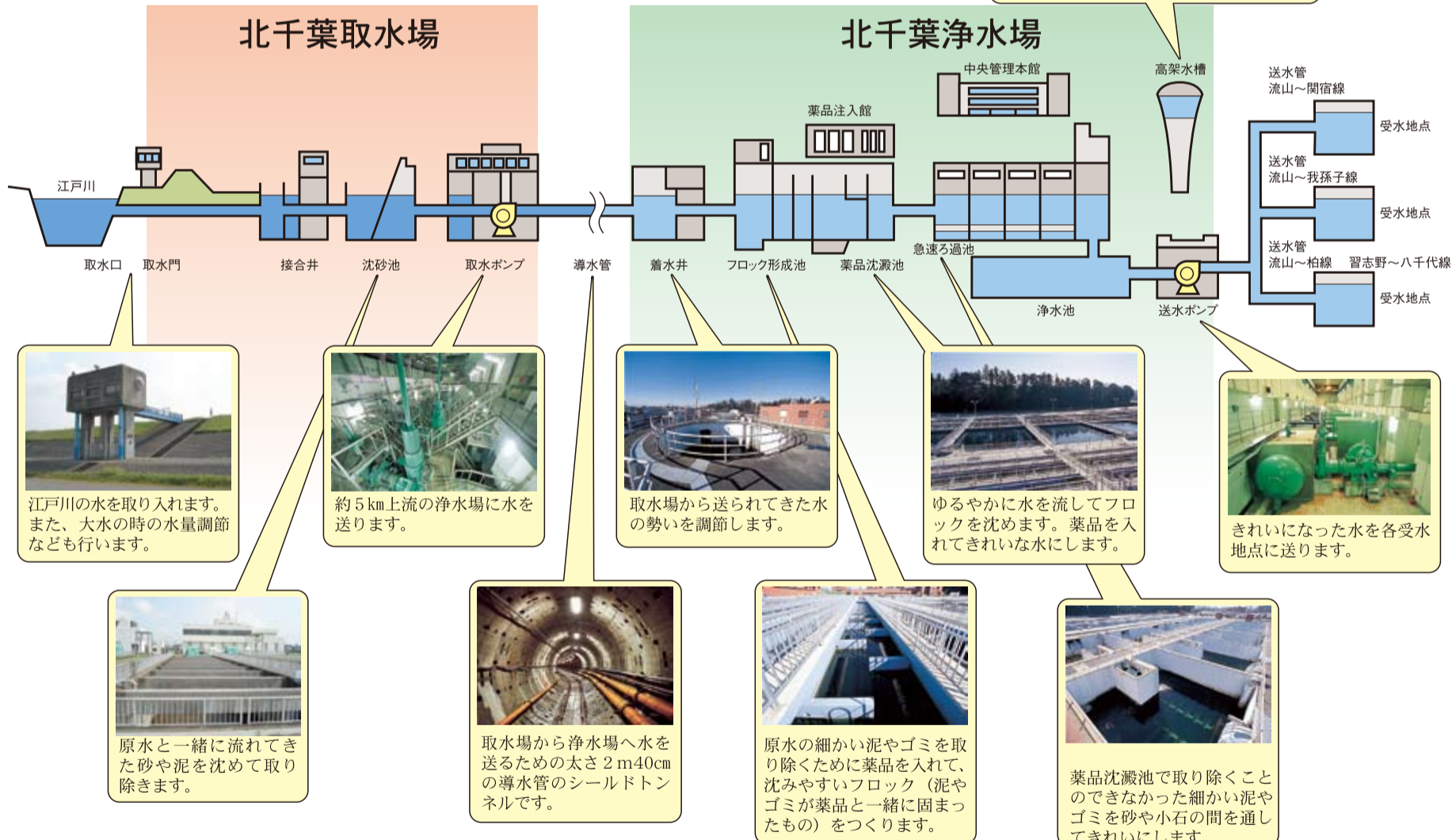
○北千葉取水場

江戸川から導かれた原水は、取水場で砂や匂いなどがとり除かれます。

原水は、利根川水系江戸川の河口から約25 km 上流にある取水口から取水し、約400 m離れた取水場の沈砂池で砂を沈降させます。次に匂いなどを除去するため、粉末活性炭を注入し、取水ポンプで約5 km 離れた浄水場へ送ります。



高い所に水をたくわえ、自然流下で浄水場内に水を送ります。送った水はろ過池の洗浄などに使われます。



○北千葉浄水場

安全で良質な水道用水を、各構成団体の受水地点（浄水場等）へ送水します。

浄水場に送られてきた原水は、着水井を経て、薬品混和池に入ります。ここで原水の濁質分を凝集させるための薬品を添加し、よくかき混ぜた後、次の沈澱池に送って原水の汚れ分を沈澱させます。次に、沈澱池で汚れの取れた水をろ過池でろ過します。ろ過された浄水は、滅菌した後に浄水池で貯留し、送水ポンプと送水管によって各構成団体の受水地点（浄水場等）に送ります。この広い範囲にわたる水道施設を運用するため、浄水場中央管理本館にコンピュータを設置し、水質の管理、施設の効率的な運用及び施設全体への迅速な運転指令の一元化を図っています。

生活に欠かすことのできない水は、自然のはぐみのなかから生み出されています。

20箇所の受水地点（浄水場等）を經由して皆様のご家庭にお届けしています。



出典：国土交通省関東地方整備局 資料から引用



企業団は、現在、下表の水源施設により  
 日量471,700m<sup>3</sup>の水利使用許可を得ています。

内訳	北千葉導水路	4.320m <sup>3</sup> /s 平成12年度供用開始
	奈良俣ダム	1.044m <sup>3</sup> /s 平成3年度供用開始
	渡良瀬遊水池	0.505m <sup>3</sup> /s 平成2年度供用開始
計		5.869m <sup>3</sup> /s

企業団の構成団体です。

**千葉県(県営水道)** 給水開始 昭和11年6月  
**業務実績** (H20決算)  
 ①給水戸数 1,319,749戸 ②給水人口 290万人 ③水道普及率 96%  
 ④一日平均給水量 884,442m<sup>3</sup> ⑤一日最大給水量 1,027,807m<sup>3</sup>  
 千葉県水道局では、お客さまのニーズに的確に対応するとともに一層の経営基盤の強化を図るために策定した「千葉県水道局中期経営計画」に基づき、お客様に安心して水道を使っていただけるよう取り組んでいます。  
 ホームページアドレス <http://www.pref.chiba.lg.jp/suidou/>

**流山市(市営水道)** 給水開始 昭和38年4月  
**業務実績** (H20決算)  
 ①給水戸数 63,612戸 ②給水人口 15万6千人 ③水道普及率 98.5%  
 ④一日平均給水量 45,815m<sup>3</sup> ⑤一日最大給水量 52,090m<sup>3</sup>  
 利用者の皆様に安全な水を安定してご利用いただけるよう、江戸川台浄水場の配水池更新工事を推進しているほか、老朽配水管を耐震性のある配水管に布設替えをしています。  
 ホームページアドレス <http://www.city.nagareyama.chiba.jp/suidoukyoku/>

**松戸市(市営水道)** 給水開始 昭和37年2月  
**業務実績** (H20決算)  
 ①給水戸数 37,581戸 ②給水人口 8万人 ③水道普及率 99.9%  
 ④一日平均給水量 22,215m<sup>3</sup> ⑤一日最大給水量 26,341m<sup>3</sup>  
 利用者の皆様に、深層地下水と北千葉広域水道企業団からの受水で、安全な水を安定供給しています。災害に強い水道施設整備のため、計画的に老朽管の取替工事、施設の耐震化に取り組んでいます。  
 ホームページアドレス <http://www.city.matsudo.chiba.jp/suidou/>

**我孫子市(市営水道)** 給水開始 昭和43年10月  
**業務実績** (H20決算)  
 ①給水戸数 51,616戸 ②給水人口 12万9千人 ③水道普及率 94.3%  
 ④一日平均給水量 35,749m<sup>3</sup> ⑤一日最大給水量 40,803m<sup>3</sup>  
 我孫子市は、お客さまに安全で快適な水道水を安定して御利用いただけるよう、「我孫子市水道事業中期計画」に基づき、老朽管の布設替えや浄水場施設等の耐震化など、これからもさまざまな事業に取り組んでいきます。  
 ホームページアドレス <http://www.city.abiko.chiba.jp/suidou/>

**野田市(市営水道)** 給水開始 昭和50年4月  
**業務実績** (H20決算)  
 ①給水戸数 51,553戸 ②給水人口 14万6千人 ③水道普及率 93.2%  
 ④一日平均給水量 39,537m<sup>3</sup> ⑤一日最大給水量 43,676m<sup>3</sup>  
 野田市の水道事業は、野田醤油(現キッコーマン)が千葉県で最初(大正12年)に作った水道施設を昭和50年に買収し、同時期に完成した東金野井浄水場と合わせて同年4月から給水を開始しました。以来、水道普及率の向上、危機管理体制の強化、経営の効率化等を図っています。  
 ホームページアドレス <http://www.city.noda.chiba.jp/>

**習志野市(市営水道)** 給水開始 昭和24年7月  
**業務実績** (H20決算)  
 ①給水戸数 52,350戸 ②給水人口 10万5千人 ③水道普及率 99.1%  
 ④一日平均給水量 34,891m<sup>3</sup> ⑤一日最大給水量 38,470m<sup>3</sup>  
 お客様に信頼される公営企業を目指して、快適な生活環境の創造のために低廉な料金水準を維持し、まちづくりと福祉の向上に職員一人ひとりが常に経営感覚とコスト意識を持って、安全で安定した水道の供給に努めます。  
 ホームページアドレス <http://www.city.narashino.chiba.jp/kigyoo/>

**柏市(市営水道)** 給水開始 昭和30年6月  
**業務実績** (H20決算)  
 ①給水戸数 153,809戸 ②給水人口 36万8千人 ③水道普及率 93.2%  
 ④一日平均給水量 109,252m<sup>3</sup> ⑤一日最大給水量 120,670m<sup>3</sup>  
 柏市の水道は、給水開始から50年が経過、拡張事業と並行して耐震化事業を積極的に推進しています。「安心・安定・持続」を理念とし、蛇口から直接飲む水道水をモットーに親しまれる水道に取り組んでいきます。  
 ホームページアドレス <http://suido.city.kashiwa.lg.jp>

**八千代市(市営水道)** 給水開始 昭和42年4月  
**業務実績** (H20決算)  
 ①給水戸数 79,809戸 ②給水人口 19万人 ③水道普及率 99.0%  
 ④一日平均給水量 53,109m<sup>3</sup> ⑤一日最大給水量 59,313m<sup>3</sup>  
 市民の健康的な生活を維持する重要な生活基盤として、「安心・安全でおいしい水」を適正な料金で安定的に供給することを追求し、水源の確保、水質の管理、災害に強い施設整備等に努めています。  
 ホームページアドレス <http://www.city.yachiyo.chiba.jp/siyakusyo/suidou/>

# 平成22年度予算の概要

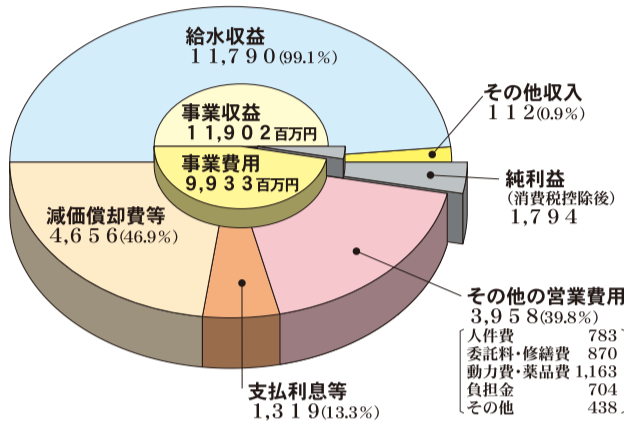
平成22年度予算は、経費の縮減に努めつつ、安全かつ良質な水道用水の安定した給水のため必要とされる収入予算及び支出予算を計上しました。

## 構成団体への給水予定量

- ・年間総給水量 141,557,080m<sup>3</sup> (前年度比104.0%) ※東京ドーム約114杯分
- ・一日平均給水量 387,828m<sup>3</sup> (前年度比104.0%) ※ " 約1/3杯分

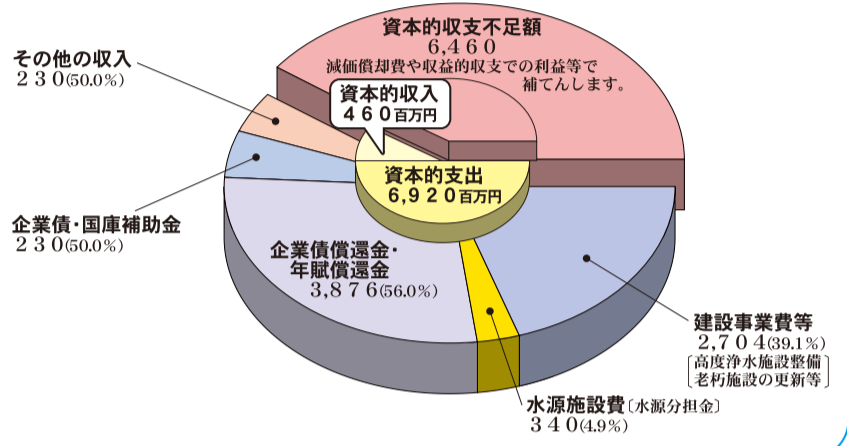
## 収益的収入及び支出

(消費税込み数値 単位：百万円)  
水道水の給水に要する収入・支出



## 資本的収入及び支出

(消費税込み数値 単位：百万円)  
水道施設の整備や企業債の償還に要する収入・支出



## ～安全・安心への取り組み～

### ■ 水質検査体制

水道水の水質は、水道法に基づく厳しい水質基準に適合している必要があります。

北千葉浄水場では、常に水道水の水質を安全で良好に保つよう浄水処理に万全を期しています。

浄水場では、原水水質と浄水処理の各工程で水質検査を行っており、水質基準に適合した安全な水道水をお届けしています。



水質分析 (金属)

浄水場には水質を確認するための水質試験室があり、そこにはたくさんの分析装置があります。

この水質試験室では水質基準の50項目、その他にも約150項目の水質検査をきめ細かに行っています。



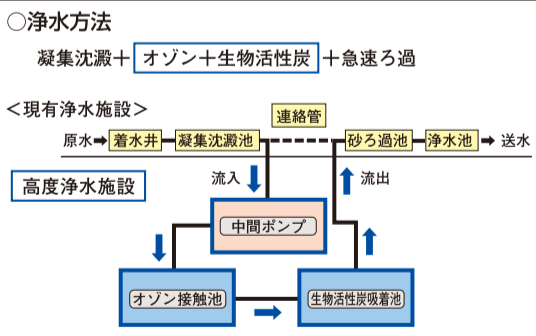
水質分析 (微量有機化合物)

企業団では、安全で安心な水道水を供給するため徹底した水質管理を行うとともに、より高いレベルで水質検査結果の信頼性を保証する目的から、平成17年5月に水質検査の品質と技術力を客観的に保証する国際規格「ISO/IEC17025」の認定を取得しています。

### ■ 新たな取り組み

新たな取り組みとして、平成26年度の通水を目指し、現在の浄水方法にオゾン・生物活性炭を組み込む高度浄水施設の建設に着手しました。

これは、異臭味成分や消毒副生成物等の確実な除去・低減を目的に第1期施設として日量47万m<sup>3</sup>の施設を整備するもので、「より安全で良質な水づくり」に貢献できるものと考えています。



8月1日の「水の日」から7日までは「水の週間」です。  
テーマは「水の安全・安心を考える～知っているようで意外と知らない、身近な水のことについて」

## ● 企業団からのお知らせ ●

### ■ 平成22年度職員採用試験の実施について

北千葉広域水道企業団では、平成23年4月採用予定の職員を募集します。

#### 1 試験職種・採用予定人員・受験資格等

試験職種	採用予定人員	受験資格	第一次試験日
技術職 土木上級 水質上級 (化学)	各1名程度	昭和55年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方	平成22年9月5日(日)

#### 2 受験手続

(1)職員採用試験申込書・受験票については、企業団ホームページからのダウンロード及び郵送での請求(8月10日までの到着分とします。)のほか、当企業団において配布しております。

(2)申込み方法及び受付期間

①申込み方法:郵送のみの受付とします。

②受付期間:平成22年8月2日(月)～8月16日(月)※16日の消印有効

#### 3 職員採用試験受験希望者施設見学会について

(1)開催日時

平成22年8月11日(水) 13時～15時30分(予定)

(2)対象施設

北千葉浄水場:千葉県流山市桐ヶ谷字和田130番地

(3)申込方法

平成22年8月9日(月)までに、下記メールアドレスに申込をして下さい。

2010@kitachiba-water.or.jp

メール記載事項:①氏名、②生年月日、③住所、④電話番号、⑤希望職種

※施設見学会の申込に記入いただいた個人情報は、本施設見学会の開催に係る事務以外に使用することはありません。

#### 4 問い合わせ先

北千葉広域水道企業団 総務部総務調整室 総務班

TEL047-345-3211(土・日曜日及び祝祭日を除く9時から17時まで)

## 編集後記

千葉県立流山おおたかの森高校の新聞委員会の皆様のご協力を得ながらひとまず創刊号を発行することができました。

広報誌の名称「水音(みずね)」は水道事業の原点となる清らかな「水」を親しみのあるさわやかな形で表したものです。

創刊号ということで、企業団の事業内容等を中心に編集いたしました。

第2号からは、地域の皆様方により親しんでいただけるような誌面づくりに努めていきますので、よろしくお願いします。

(担当:総務部経営管理室)

発行:平成22年8月

北千葉広域水道企業団

千葉県松戸市七右衛門新田540番地の5

TEL047-345-3211(代表) FAX047-345-3306

http://www.kitachiba-water.or.jp

会期:2010年 9月25日-10月 5日

会期:2010年10月23日-10月25日



ゆめ半島  
千葉国体  
+  
ゆめ半島  
千葉大会

2010+